



2026年（令和8年）2月19日午後2時

府政記者会 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

おおさか環農水研シンポジウム
「ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて」
～石井 実 理事長と歩んだ6年～ 3月26日に開催

おおさか環農水研は、2025年12月に急逝した石井 実 理事長のもとで推進してきた重点テーマのひとつ「ネイチャーポジティブ社会の実現に向けた取組」について、その成果や今後の方向性を皆さまと共有するためにシンポジウムを開催します。

基調講演では環境省の奥田青州室長から国のネイチャーポジティブに関する施策や今後の方向性を、話題提供では大阪公立大学大学院の平井規央教授から石井理事長の里山に関する研究をご紹介します。シンポジウムとあわせて、環農水研の重点テーマの取組や、昆虫学者であった石井理事長ゆかりの採集用具や標本等を展示します。

■おおさか環農水研シンポジウム「ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて」

日時：2026年3月26日（木曜日）

シンポジウム 午後1時30分から3時30分（午後1時受付開始）

展示 午後1時から4時30分

場所：大阪公立大学森之宮キャンパス3階 講堂（大阪府大阪市城東区森之宮2-1-132）

基調講演 ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて

環境省自然環境局自然環境計画課地域ネイチャーポジティブ推進室 奥田 青州 室長
話題提供 昆虫学者から見た里山～石井 実 先生に学んだこと～

大阪公立大学大学院 農学研究科 平井 規央 教授

環農水研の取組紹介

地域社会に開かれた知と技術の“信頼”拠点をめざして～石井 実 理事長と歩んだ6年～

環農水研 理事 中嶋 昌紀

人と地域もつなぐ自然共生サイトの取組 環境研究部 自然環境グループ 副主査 丸山 勇気


農業生産と生物多様性保全の両立を考える 食と農の研究部 防除グループ 研究員 溝手 舜

大阪からネイチャーポジティブな未来を描く 環境研究部 客員研究員 花田 眞理子

定員：200名（シンポジウム）、先着順

申込：シンポジウムは要Web申込（当日までお申込みできます）。展示は申込不要。

※先着順のため、申込多数の際には早期に締切ることがあります。

申込フォーム  https://www.knsk-osaka.jp/event/rieaf0/reiaf0_entry20260326/

主催：地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所
協力：環境省、大阪府、大阪公立大学

注意事項：

- 障がいがある方等で、参加にあたり配慮を希望される方は申込みの際にお知らせください。
- 写真及び動画を撮影し、環農水研や協力団体のホームページやSNS、その他の広報資料等で使用及び公開する場合があります。また、新聞やテレビ等のメディアにより掲載・放映される場合があります。配慮を希望される方は申込みの際にお知らせください。
- 会場に献花台等は設けておりません。

■取材申込み

会場への取材は、3月25日（水曜日）午後5時までに電話またはメールにてご連絡ください。

メール：kikaku [at] knsk-osaka.jp

■会場へのアクセス（大阪公立大学森之宮キャンパス）

住所：大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1番132号

Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線、JR 大阪環状線

「森ノ宮」駅から徒歩約13分

※森ノ宮駅からは、地図の二重点線の経路でお越しください。



■ネイチャーポジティブとは

生物多様性の損失を止めるだけでなく回復させることを言い、生物多様性や自然資本領域の世界共通の目標です。

環農水研では、自然を基盤とした防災機能の効果検証や、生物に関する長期的なモニタリング調査とワンヘルスの観点による技術的な支援、生態系を脅かす外来生物の調査研究を行っており、生物多様性の普及や市民参加型調査研究体制の構築も併せて進めています。これからも、環境や農林、水産、食品の4分野のシナジー効果を発揮して、ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて取り組めます。

■石井 実 理事長のご紹介

- 2019年 大阪府立大学名誉教授
- 2020年 4月から環農水研理事長
- 2025年 12月1日 従四位叙位、瑞宝小綬章受章叙勲
- 環境省中央環境審議会、大阪府環境審議会などの委員、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会、日本鱗翅学会、関西自然保護機構の会長などを歴任



石井 実 理事長
（日本鱗翅学会賞受賞を記念して2025年10月撮影）

「おおさか環農水研」・「RIEAFO」は、地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の略称です。
（RIEAFOはResearch Institute of Environment, Agriculture and Fisheries, Osaka Prefectureの略）